

自然感

# くすのき

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

## ○ぶつぶつぶやき○ < 51 > 最終回

公園の片隅、コンクリートと土の部分の境目にスマレ（の仲間）がポツンと咲いていました。「あ、スマレだ！春だなあ」と思い、こんなところに咲いているのは、アリがタネを運んだという事か？などと思い、知識としてそんなことを知っているというのも楽しいなどと思ったりした。その後、あのスマレは“何スマレ？”と思い、改めて良く見てみると、いわゆるスマレではない。色々な角度から写真を撮ったり、図鑑であれこれ見比べてみたり。あれー。よくわからない。コスミレ？でもなんか確信が持てない。

ところで、このスマレの事を誰かに伝える必要がある場合、その種名や生態、他の生きもののかかわりなどの豆知識などを持っていれば、より正確に、また興味深く情報を提供できるでしょう。でも、「あ、すみれだ！春だなあ」で満足することもできる、とってしまったのです。

この「ぶつぶつぶやき」4年ちょっとの間、書かせていただきました。本当に申し訳ないほど取り留めない事を“つぶやかせて”いただきましたが、そろそろ終わりにさせていただこうと思います。とにかく、自然を見たり感じたりすることは、とても楽しいことです。これからも、お互い、自然と遊び続けましょう。ありがとうございました。<さんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)  
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁  
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦  
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381  
URL : <http://www.kurabird.com/>  
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

### ★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会（106回）は  
☆日時 3月21日（土）はコロナウイルスの拡散防止のために、中止します。

4月18日（107回）の自然観察会は、実施の予定です。

【連絡先】 担当：田村 耕作  
TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

**注意** 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も変更になることがあります。  
詳しくは各団体にお問い合わせください。

**日本野鳥の会 福岡支部 主催**

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

<p>4/5 (日) 今津探鳥会 (福岡市西区) 時間：9:00~12:00 集合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-811-5178 箱田衣子</p>	<p>4/7 (火) 県営春日公園 (春日市) 時間：10:00~12:00 集合：音楽堂ステージ側 (第5P) 問合せ：092-592-3423 (小野仁)</p>	<p>4/11 (土) 大濠公園探鳥会 (福岡市中央区) 時間：9:00~12:00 集合：ポート乗り場前 問合せ：092-573-1827 (森健児)</p>
<p>4/12 (日) 和白海岸探鳥会 (福岡市東区) 時間：9:00~12:00 集合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012 (山本廣子)</p>	<p>4/19 (日) 天拝山探鳥会 (筑紫野市) 時間：9:00~12:00 集合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026 (重松尚紀)</p>	<p>4/26 (日) 久末ダム探鳥会 (福津市) 時間：9:00~12:00 集合：久末ダム多目的広場横 問合せ：0940-33-7846 (高原和幸)</p>

**日本野鳥の会 筑後支部**

問合せ：090-7159-3933 (松富士)  
詳しくはHPを御覧ください。

**福岡植物友の会**

3/15 (日)  
白野江植物公園・巖流島 (北九州市)  
問合せ：佃 昇 (092-662-2983)  
  
この観察会は中止となりました

**三国丘陵の自然を楽しむ会 主催**

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

4/4 (第1土曜日)  
自然観察会 (植物・昆虫・野鳥など)  
集合：九州歴史資料館駐車場  
時間：9:30~12:30  
問合せ：092-920-3072  
参加費：大人 200円  
  
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で  
[検索](#)  
観察会や様々な生きもの情報を載せています



シロカネイソウウグモの卵巣・三国 松永

**和白干潟を守る会 主催**

<p>3/28 (土) 定例会議 時間：12:30~ 集合：和白干潟を守る会事務所 問合せ：092-606-0012 (山本廣子)</p>	<p>3/28 (土) クリーン作戦 と自然観察会 時間：15:00~ 集合：海の広場 駐車場なし 長靴・軍手があると便利 問合せ：090-1346-0460 (田辺スミ子)</p>
---------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------



# 2020年2月 私のデジカメ日誌より 本のむし



2月8日(旧暦1月15日) 筑紫野市天拝坂  
旧暦の小正月。庭に赤いもの見えたと思ったら、ツグミであった。ひとしきり羽繕いをしたら、フツと消えた。



2月10日(旧暦1月17日) 筑紫野市天拝坂  
微かに懐かしい香りがした。庭のジンチョウゲがひとつ咲いていた。昨年は3月14日に咲いたので、今年は約一か月早い開花である。この花の香りは、120以上の香気成分から形成されているそうだ。



2月17日(旧暦1月24日) 筑紫野市天拝坂  
この冬の初雪である。実に細やか。気象庁によると、福岡の初雪は平年より64日遅く、今までに一番遅かった初雪記録の1909年2月6日を、111年ぶりに更新したそうだ。

今回は、2月1日(旧暦1月8日)～2月29日(旧暦2月6日)までのデジカメ日誌です。



2月9日(旧暦1月16日) 太宰府市観世音寺1  
御笠川の土手に自然に発芽したと思われる、ハリエンジュの葉痕である。ムンクの叫ぶ人みたいな顔に見える。このとげを掴んでしまうとこんな顔になるかも・・・



2月15日(旧暦1月22日) 筑紫野市天拝坂  
庭のコナラの樹皮に生じた地衣類である。クロイボゴケの仲間と思われるが、黒い子器は1ミリ以下の小さなものである。



2月20日(旧暦1月27日) 筑紫野市天拝坂  
ふと見上げると、頭上をノスリが悠然と過ぎていった。今月は、コロナウイルス騒動で、殆ど自宅か近所の観察のみであった。パンデミックにならねば良いが・・・

くすのき 2020年3月号投稿原稿-本のむし  
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

# 春日公園「自然観察会」報告 令和2年(2020)2月15日(土)

天気 曇りのち小雨、のち晴れ 参加者3名 担当：田村耕作

観察コース：自然あそび館～菖蒲池～カスケード～噴水広場～展示広場～自然あそび館

## 観察内容

### ① 舗装路の中、裂け目の植物

スズメノカタビラ、ツメクサ、チチコグサの仲間、イネ科シバの仲間、コケの仲間、イグサ科クサイ？、チドメグサの仲間

### ② 興味深いいろいろな植物

- ・クスノキ、モミジバフウの幹には沢山のノキシノブが着生しているが、そばにあるヒマラヤスギの幹には、ノキシノブが全く着生していない。なぜでしょうか？
- ・モミジバフウ、大部分の木が葉を落としているのに、未だに紅葉した葉が沢山の木に残っている木があるのは、なぜ？
- ・クヌギで、枯れた葉が沢山の木に残っているのは、なぜ？
- ・ニシキギの枝で見られる翼の働きは何でしょうか？
- ・ユズリハとヒメユズリハの違いは？

### ③ 野鳥

ヒヨドリ、ツグミ、シロハラ、キジバト、ムクドリ、スズメ、クイタダキ、アオジ、カラ類などの混群(ヤマガラ・シジュウカラ・コゲラ・メジロ)、ハクセキレイ、コサギ、ウグイス、カワラヒワ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、マガモ、ダイサギ、アオサギ、カワウ、アヒル、カワラバト

→今回もシロハラが大変賑やかだった。



観察した裂け目1

裂け目 拡大



モミジバフウの紅葉



クヌギの葉(茶褐色)



ヒメユズリハとユズリハ



### 感想

- ・舗装の隙間、路上の裂け目で生育する小さな草、初めて注目して観察した。
- ・ユズリハとヒメユズリハの違いが分かった。
- ・ユズリハの花を見たい。
- ・ニレ科の剪定された植え込みの中に1本コブのようなものは何でしょうか？虫こぶ？、病気？

## ● 会員からの投稿 ちょっと違った視点ですがこんな感じはどうでしょう？／志賀壮史

新型コロナの感染予防で学校の休校が続いています。

そんな子どもたち向けのオンライン授業に協力させていただく機会がありました。

生徒さんは全国各地からの子どもたち17名。zoomというオンライン会議用のウェブサービスを使った40分間の授業でした。私は「動物クイズで質問上手になろう」というテーマで行いましたが、積極的にいろんな質問ややりとりができて楽しい時間でした。

現場での五感を使った体験に勝るものはないとは思っています。けれど、オンラインでの生きもの観察、森のガイドなども、また違った良さがあるのかもしれない、と感じた体験でした。



## ● 会員からの投稿 和白干潟の春の訪れ／山本廣子

和白干潟の春の始まりの様子をお伝えします。ハマダイコンの花が咲きだしました。瑞々しい花です。最近ハマウドに押されてハマダイコンは控えめになっています。

ハマニンニクが穂をつけだしました。アシ原の中道を歩くと植物の小さな可愛い芽がたくさん出ています。ウミアイサの雌が水辺を悠々と泳いでいます。和白干潟の春ののんびりとした風景です。(山本 廣子)



ハマダイコンの花



芽ぶいたハマニンニク



ウミアイサ♀

## ● 会員からの投稿 卒園式を待つミモザ／渋田和美

いつもなら子供たちが群っておまごを  
しているのですが、今年は静かに咲いています。

新型コロナウイルス、早く終息することを祈ります。



## 自然観察指導員講習会の参加者募集のお知らせ

2020年度の開催予定は9ヶ所あり、その内、福岡県に近い場所は、3ヶ所計画されています。

- ・ 鹿児島(奄美大島) 4/11(土)～4/12(日) 奄美少年自然の家
- ・ 山口 9/19(土)～9/20(日) 山口県秋吉台少年自然の家
- ・ 大分 11/7(土)～11/8(日) 大分県立九重青少年の家

他は、富山・東京・栃木・秋田・三重・埼玉です。

皆さんの周りで、自然に関心のある人に紹介していただけませんか。

申し込み、問い合わせ＊(公財)日本自然保護協会 市民活動推進部 電話 03-3553-4105

メール:[kansatsu1978@nacsj.or.jp](mailto:kansatsu1978@nacsj.or.jp)

この2枚の写真は、2018年12月に福岡県夜須高原での講習会の様子です。楽しいですよ。



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

### 定例会に参加してみませんか?

次回の定例会は、令和2年4月10日(金)午後2時より事務局で行います。令和2年4月号の原稿は、4/7(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2020年2月の定例発送会は、藤川渡・田村耕作でした。

3月の観察会、中止が続いている。どう状況で開催ができるのか、よくわかりません。

でも、一人歩き回るのは、自己責任でできる。先日の日曜日、和白海岸を4時間ほど歩き、ウグイスの囀り、ツバメの目撃、ダイゼンやミヤコドリの群れでの飛翔、渡り前のカモたちを楽しみました。

自然の生きものは楽しいですね。

この写真は、ミヤコドリ20羽の飛翔を見かけた場面です。ちょっと気分が高揚しました。田字草

